

一般社団法人 日本医学会連合 加盟学会連絡協議会
「医学会におけるダイバーシティの取り組みと課題」
2023.2.10

日本産業衛生学会 ダイバーシティ推進委員会

社会部会 活動紹介

委員長 西 賢一郎 (ジヤトコ株式会社 統括産業医)

公益社団法人 日本産業衛生学会

- ▶ 日本産業衛生学会は、産業衛生に関する学術の振興と、勤労者の職業起因性疾患の予防及び健康維持増進を図り、もってわが国の学術と社会の発展に寄与することを目的として1929年に設立されました。
- ▶ 産業医や産業保健スタッフは、働く人々を健康（衛生）という側面から支援する活動を行っています。働く人々の多様性を考慮することは言うまでもありませんが、支援を行う私たち（産業医や産業保健スタッフ）も、仕事だけでなく家庭環境、個々の事情などそれぞれの背景（多様性）を持っています。

会員	人数	男性	女性
正会員	8391	3968	4423
名誉会員	30	29	1
学生会員	12	5	7
計	8433	4002	4431
役員			
理事・監事	32	28	4
代議員	634	382	252
計	666	410	256

2016年

2018年

2020年

男女共同参画
推進小委員会

- ① 本学会における**男女共同参画の基盤整備の方策**を検討する。
- ② 本学会における**男女共同参画推進のあり方**を検討する。
- ③ 女性だけでなく**すべての会員が**性別を超えて**活躍できる方策**について検討する。
- ④ 男女共同参画推進小委員会の検討結果は理事会に報告するものとする。

ダイバーシティ
推進委員会

- ① 次世代の産業衛生学の担い手を育てるため、**女性や若手会員への啓発、広報**を行い、会員のモチベーション向上をうながし、研究や活躍の場を作る。
- ② 成長途上の会員が産業衛生学に取り組む上での問題に直面した際、孤立を防ぎ、高い専門性を維持して**キャリアを途絶えさせないシステムを構築**する。
- ③ **若手世代が参加しやすい**学会運営を目指す。
- ④ **各部門のリーダーとなる会員を性差なく押し上げ**、男女均衡ポジティブ・アクションのあるべき姿を提示し、男女共同して産業衛生の研究・教育の充実をはかる。

ダイバーシティ推進委員会の活動

・2018→2020年度

委員会（非常設）として**2018年総会で承認（発足）**

委員選出（各地方会、4部会、専門家、担当理事）組織づくり

委員会企画の開催（ワールド・カフェ、シンポジウムなど）

総会（学術集会）開催時における託児施設利用者に対して、

託児施設設置についてアンケート調査

子育て中の学術集会参加のヒント集（手引き）作成

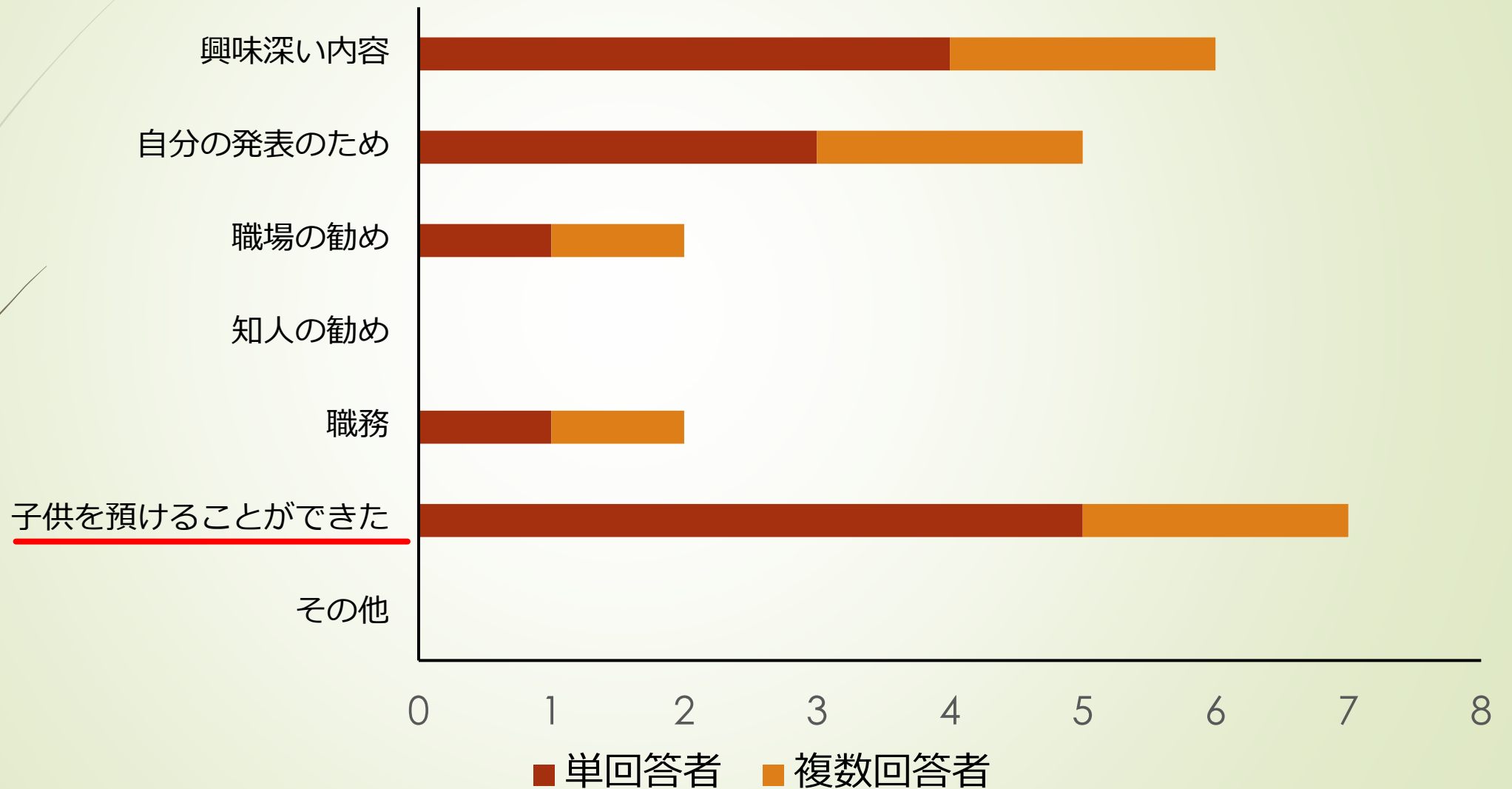
委員会活動 (2018, 2019年度)

ワールド・カフェによる意見交換



委員会活動（2019年度）

第92回総会託児利用者の学会参加理由（17件の回答）



委員会活動 (2020年度)

子育て中の学術集会参加ヒント集

「学会」へ行こう！

—子育て中の学術集会参加ヒント集—

ダイバーシティ推進委員会

はじめに

ダイバーシティ推進委員会では、より多くの方が学会活動を活発に行うためにはどんな工夫が必要なのかを検討してきました。その中でまず初めに取り組むべき課題として、「子育て中の学会員の方が安心して楽しく学術集会に参加できること」を挙げ理事会上に提言しました。その提言の中の1つが「子育て中の学

1. 学会参加の決め手

育児や介護など家庭での役割を果たしながら学会に参加すること、就学児などの育児真っ最中の期間は、学会に参加し「尻山砲取したれば発表したい」と考えている時期と重なる人も多いのではないかと推察し、学会への参加の程度に差をつけることは当たり前の「子どもに時間を割きたいときは地方会を中心に参加しよう」や「協力を求めよう」など人によって様々な選択があると思います。そこで「参加しようか、やめようか」迷われている学会員の方には、ご自身の環境とお子さんの状況を考えて、今回どうする

<決め手となる項目>

- ① 学会の日程 (日数や時期)
 - ・子どもの行事日程と重なっていない
 - ・日帰り可能
 - ・宿泊を伴う場合はかかわる人のスケジュールの確保が可能
 - ・宿泊の予約 (参加者がいる場合はその人数分) が可能
- ② 学会場との距離 (交通機関など)
 - ・飛行機や新幹線での移動が容易
 - ・自家用車での移動が可能
- ③ 協力者・支援者 (家族やシッター)
 - ・仕事や育児に対して理解がある
 - ・自宅で育児を担う人がいる
 - ・帯同して育児を担う人がいる
 - ・託児施設の利用が可能
- ④ 経費 (託児・移動・宿泊)
 - ・託児と移動と宿泊の費用が予算範囲内
- ⑤ 子どもの状況
 - ・お出かけが好き
 - ・保護者以外の人とも過ごせる
 - ・学校に行っている
- ⑥ 自分の状況
 - ・学会での役割を担う
 - ・学会が好き
 - ・通勤距離に慣れていない

「学会」へ行こう！—子育て中の学術集会参加ヒント集— 2

2. 子ども (乳児～未就学児) を連れての学会参加 (チェックリスト)

子連れでの学会参加は、ハードルが高いイメージがあるかもしれませんが、確かに準備段階から大変で、心が折れそうになるかもしれません。しかし子どもと一緒に安心感と子連れ旅行ととらえると、案外楽しめると思います。事前準備をしっかり行えば、当日も焦らず、不測の事態の備に、楽しみながら学会に参加しましょう。

<学会参加前>数ヶ月前～

- 学会ホームページをチェックし、参加を検討する。
- 学会開催地、日程、家族の都合などを考えて、単独で子連れかを家族と子連れ参加が決まったら学会期間中の託児方法を検討する。
- 学会運営の託児、個人で開催地域の託児所やベビーシッターに預ける、幼稚園等に預ける、家族等の同行者に預ける等が考えられます。
- 学会運営の託児利用の場合、申し込み開始時期を確認する。
- 先着順の場合は必ずに定員に達することが多く、今後抽選となる可能性あり
- 開催地域の託児施設やベビーシッター会社を調べ、
- 宿泊先を予約する。
- 学会会場や託児場所とアクセスしやすいか (子どもと一緒にということや、車やバスでの移動、ベッドの広さ、洗い場可能か、乳児の場合ベビーベットの有無、和室利用が安心、その他のサービス) を事前に確認予約し
- 交通手段を予約する (時間にゆとりをもつて決定を)。
- 新幹線 (多目的ルームの利用やトイレ近くがお勧め)
- 飛行機 (座席はトイレ近くがお勧め、子ども用機内サービスのチェック)
- 自家用車やレンタカー (チャイルドシートのレンタル)
- 受診可能な医療機関をチェックする。
- 休診不調時に受診できる開催地付近の医療機関を事前に確認しましょう。

<学会出発前>1カ月前～

- 学会のタイムスケジュールを確認する。
- 発表時間や聴講したいプログラムを確認し、スケジュールを計画し、子どもの体調によっては、学会参加を見送るあるいは、単独参加に変更、ため、その場合の備えや発表予定の場合は、代理発表をお願いしておく。
- 観光や遊び場、食事する場所をチェックする。子どもも楽しめるようなホテル周辺のコンビニやドラッグストアの場所を確認する。
- 荷物 (手荷物と事前に宿泊先に送るもの) の準備をする。
- 子どもとの移動の場合はできるだけ身軽な状態になるよう、宿泊先まで持参などがあるお子さんの場合、主治医に事前に相談する。
- 主治医から目的地で対応可能な病院への紹介状があると安心です。

「学会」へ行こう！—子育て中の学術集会参加ヒント集— 4

3. 子どもを連れての学会参加 (心構)

自身の学会 (発表) 準備だけでなく、子どもを預ける事前準備もあり…「ここまでして参加すべき？」など、様々な思いや、葛藤が湧いてくるかも…でも、きっと「参加してよかった」と思えるはず！子どもを残して参加する学会は自分自身はもちろん、子どもの成長の機会にもなる…と信じて、何事も挑戦、1歩踏み出して、お楽しみで行ってまいりましょう！

まずは学会参加の際に子どもの世話を依頼するサポーターを募集します。

A 主に子どもの世話を依頼するサポーター

- ① 妻の母
 - 「気持ちの裏も不要な相手」にも思えるが、「親しき中にも礼儀あり」のバランスをどう保つのか?
- ② 義理の母
 - 日頃の関係性の構築度合いが、実の母よりも試される?
- ③ 夫 (おんねいするというのは変ですが…)
- 夫の家事力、育児力、段取り力…まとめると、生活力が問われる…かなり個性が高い?



B もしものサポーター

- 親類 (兄妹の家)、友人 (ママ友)、ファミリーサポートセンター (依頼、ファミサポさん)、ベビーシッターサービス
- * AとBのサポートを併せて受けることはそれぞれの負担を下げるという点では有効な場合があります。その場合は、連携が取れるように事前に確認しておきましょう。
- * 心積りでいたサポーターの都合が悪くなった場合 (病気、冠婚葬祭など)、Aの①-③の間 (時にはBも入れて) で調整・交代できるように前々から予告しておくことも大事になります。

このような連携 (日頃から紹介/依頼、電話番号などを登録) は、日常で帰宅が遅くなった場合などの「もしも」の際のピンチヒッター、国際学会など長期出張の場合にも、安心となります。

次に、様々な年齢層を想定して4バタンの、「事前準備、注意ポイント・学会参加中・帰郷時のポイント」などをまとめました。私たちの「裏あり」「実あり」の経験をシェアすることで、力が湧く、光が差す…そんな学会員が一人でも増える事を願って作成しました。一つの例に過ぎませんが、皆様の参考になればうれいでした。

「学会」へ行こう！—子育て中の学術集会参加ヒント集— 7

ダイバーシティ推進委員会

ダイバーシティ推進委員会の活動

・2021-2022年度

会員による自身の経験を発表する企画を実施

子育て・介護をする会員による学会参加、学会の**オンライン参加**
委員会企画による**オンラインセミナー「私の学会活動」**
日本医学会連合の動向を知り、学会**理事長による指定発言**を頂く
オンライン学術集会参加のヒント集（手引き）作成

委員会活動（2021, 2022年度） 会員による自身の学会活動経験を共有

介護と仕事, 学会活動 私の経験から

日本産業衛生学会ダイバーシティ推進委員会

「私の学会活動—日本産業衛生学会で私が得たもの—」

1月29日（日）10:00~12:00

オンライン開催

学会に入会して参加・発表など活動することって、それぞれにとって想いがあったり、どうしていいかわからず悩んだり、メリットが何か分からなくなったり、そんなことを感じたこと経験はありませんか？

ダイバーシティ推進委員会では、会員の多様性を考慮した、学会活動において会員にメリットを提供できる仕掛けを考えています。今回、会員の経験を紹介することで、その経験を多くの学会員と共有し、学会活動を行う意義について改めて見つめてみませんか？

【演者】

【司会】西 賢一郎（ダイバーシティ推進委員会 委員長）

【開催形式】

オンライン会議システム Zoom

参加申込（締切 1月26日（木）21:59）

以下の URL にアクセス、または QR コードよりフォームに入力ください。

<https://forms.gle/A9yQjwZ4F1FJRSs77>

入室 ID は 1月27日（金）に送信いたします。



もう諦めない
子育て中の学会参加

委員会活動（2022年度）

－オンラインでの学術集会参加ヒント集－ （2022年12月 外部HP一般公開）

学会へ行こう！

－オンラインでの学術集会参加ヒント集－

2022

日本産業衛生学会
ダイバーシティ推進委員会



2 オンライン参加における準備

学術集会のオンライン参加のために必要なものは、インターネットに接続できる環境とPCやタブレット、スマートフォンなどの端末、スピーカー、マイク、ウェブカメラです。ウェブカメラは無くても参加は可能ですが、発表する場合は、なるべく使用をおすすめします。

1 スピーカーとマイク

PCやスマートフォン内蔵のスピーカー、マイクでも利用できますが、内蔵マイクは周囲の雑音や環境音を拾いやすく、ハウリング*が生じやすいです。場合のハウリング防止としては、PCカーをオンにして、残りはすべてオフを発しない、拾わないようにする。ヘアマイクを使用するなどがあります。

発言する場合はヘッドセットの利特に、複数人仕事をしている執務室カーやマイクを利用してオンラインの音声スピーカーから発せられる事をしては耳障りで仕事しづら。また、発言する場合も、周囲のている方は発言内容を聞き取りづら議室等を利用して参加することを検
*ハウリング：スピーカーから出た音が再びスピーカーから発せられ音をマイクが拾うことを繰り返す音マイクとスピーカーの位置を遠ざ



3 オンライン参加・開催のコツ

1. オンライン参加の特徴を知ろう

オンライン参加における注意点や、効率的な参加の仕方についてまとめました。リアルタイム(Live)配信とオンデマンド配信について、それぞれの特徴についても覚えておきましょう。

(1) オンライン参加のメリット

- ① 自分の居住地、学会開催地など距離的問題がなく、参加しやすい
- ② 旅費・宿泊費がかからず、移動に要する時間拘束もない
- ③ 育児・介護など、家庭の事情で出張が困難な状況でも参加しやすい
- ④ 連続して仕事から離れる必要がなく、仕事の空き時間を利用して参加できる
- ⑤ 現地開催で「立ち見」になる講演を、ゆったりと視聴できる
- ⑥ 服装や化粧など、外出に伴う整容にとらわれずに済む
- ⑦ スライドを目の前のモニターで見ることができ、小さくて見えにくい場合にも拡大できる
- ⑧ 電車などの通勤時間にも視聴できる



コラム 学会参加の方法をプロ野球観戦になぞらえると…

球場へ行く(現地参加) 臨場感を味わえる。というか、味わうために行く。外野の芝生が眩しく、応援の音がお腹に響く。この日のために新幹線とホテルを予約したのだ。シートが狭く硬いの玉にキズ。試合の見やすさは場所による。ネット裏ならテレビにも引けを取らないが、外野席からだ投手の球種はわからない。でも、観戦に来ている有名人を見つめるような体験は現地ならでは。終始試合に集中して最後まで観戦。最良のチームが得点すると、知らない人とも一緒に喜びを分かち合えるのがうれしい。

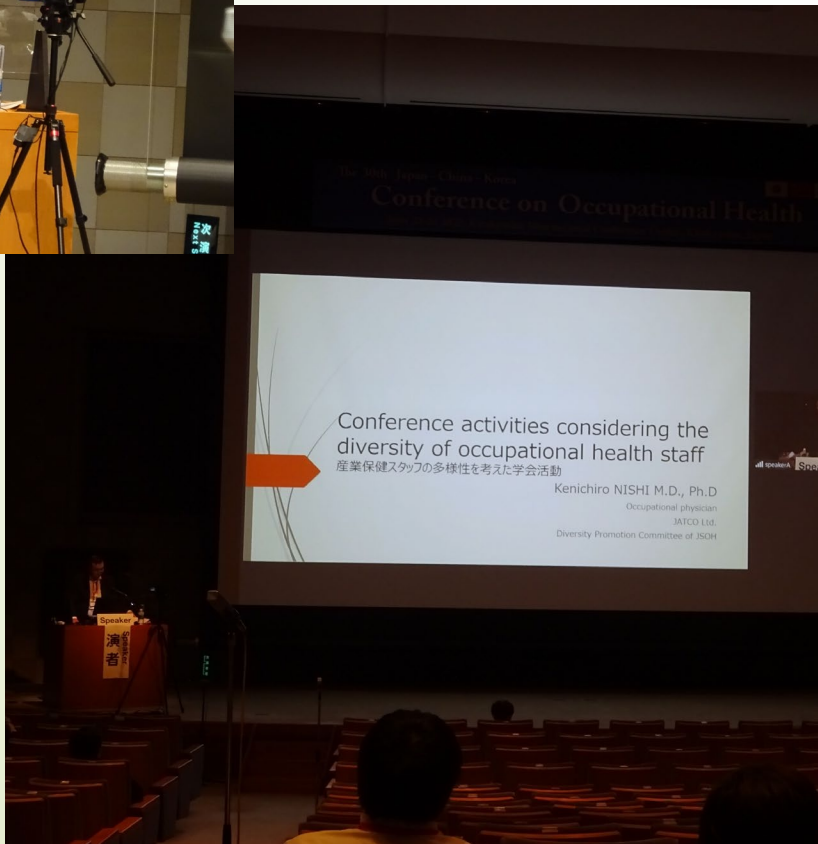
テレビで生中継を見る(リアルタイム(Live)配信) テレビの前のゆったりとしたソファに座って見ることができる。投手の球種までよく見える。おっと、宅配便が届いたせいで良いシーンを見逃してしまった。みんなでワイワイ見ることもあるが、そんな時には話に夢中で試合経過が頭に残ってない。ひとりで見ると試合に集中できるのは良いところ。でも、ときどきは眠くなってしまって、気づいたら試合が終わっていたなんてことも。

録画しておいた放送を見る(オンデマンド配信) 自分の空き時間で見るのが良いところ。コマーシャルや相手の攻撃時間を飛ばして見ることができるのも助かる。でも、早く見ておかないと次の試合が始まってしまうよ。



委員会活動の国際学会での紹介

日中韓産業保健学術協議会（北九州） 2022年6月24日



最後に

- ▶ ダイバーシティ推進委員会は、若手・女性会員がより学会活動に関与しやすい環境を作ることにより、**学会活動の活性化**を狙って活動しています。
- ▶ 総会や地方会での学術企画等に個人・家庭の事情等により**参加できない会員も相当数いる**ものと思われます。
- ▶ すべての会員が関与できる学会運営や参加ができる環境づくりは、継続・発展する学会の活動につながります。
- ▶ 働く人々の「衛生」を支える**専門職である私たち自らが多様性（ダイバーシティ）を考慮した活動を実践**することで、対象とする労働者を「理解」し、「支え」、「信頼される」ことにより、それが社会への還元につながると考えます。